

【会社概要】

株式会社景泉機器

<http://www.keisenkiki.com/>

本社：横浜市金沢区福浦1-4-4

設立：昭和52年2月



【営業品目】

油圧・空圧シリンダ、油圧機器及び部品の設計・製作・販売

各種精密機械機器の製作・販売

各種産業機器の設計・製作・販売

人間共生学部 新井ゼミナール

学生による県内企業紹介 Vol.3

株式会社景泉機器

株式会社景泉機器の魅力

- ・指導者が身近にいること
- ・中小企業の中でも平均年齢が若く、30代や40代が平均年齢になっていること

就職情報

- ・未経験者歓迎
- ・やる気根気がある人
- ・高卒も歓迎

【取材にご協力いただいた方】

株式会社景泉機器

代表取締役 落合一雅 様

係長 落合正治 様

従業員の皆さま

【担当学生】

関東学院大学人間共生学部コミュニケーション学科3年

新井ゼミナール 西田明香莉 渡邊美希

【協力】

株式会社横浜銀行法人営業部・個人営業部



建設機械や特殊車両の軸となる
「シリンダ」
の設計や製造を専門とする企業

制作・発行：関東学院大学人間共生学部 新井ゼミナール

発行日：2018年8月25日



関東学院大学



横浜銀行

<株式会社景泉機器を見学！>



- ～従業員の1日～
- 7時55分 朝礼
 - ↓
 - 作業
 - ↓
 - 10時 休憩
 - ↓
 - 作業
 - ↓
 - 12時 お昼休憩
 - ↓
 - 作業
 - ↓
 - 15時 休憩
 - ↓
 - 作業
 - ↓
 - 17時 退勤
 - ↓
 - 時と場合により残業

<スカイピング>



左のように中がさびているシリンダでも筒の中に油を流して加工すると、ツルツルで爪を立てるとやっとわかるくらいの凹凸加工がされている。

<2つの作業方法>

- ・機械が動いてものを削るマシニング
- ・ものが動いてものを削る旋盤



<見学した感想>

シリンダとは何かという状況から始まり、実際に見たり触ったり説明を聞き、シリンダについて理解が深まった。そして身近なところにシリンダが使われていることを知り、建設機械や特殊車両においてシリンダは欠かせない存在だと思った。

また落合社長や落合係長の人柄や会社のスローガンであるアットホームな雰囲気が景泉機器の良さだと感じた。

<株式会社景泉機器について>

～株式会社景泉機器の歴史～

昭和52年2月に油圧シリンダの加工組み立て及び精密機械の製作として創立し、現在は本社工場と第2工場がある。

また神奈川県優良工場として特に経営成績や作業環境、生産技術が優良と認められ、神奈川県知事表彰を受賞している工場である。

さらにテクニカルショウヨコハマ2017に出展した経歴がある。

<質疑応答>

○会社について

Q. 国内と海外の出荷比率は？

A. 現在は国内のみ。しかし、最近、インドなどの海外から工場を視察に来ることもある。将来としては、海外も視野に入りたいと思っている。

Q. 従業員の最小年齢と最高年齢

A. 最小年齢は18歳

最高年齢は76歳

Q. 景泉機器が大切にしていること

A. 1. 品質 2. 納期に間に合わせる 3. 人間関係



○シリンダについて

Q. 油圧シリンダとは？

A. 筒の中に油が入っていて、送り込む油の力によって筒の中に入っているロッド（鉄の棒）が伸びたり縮んだりする

Q. シリンダは例えば何に使用されているか

A. 高さ調節ができる椅子やクレーン車などに使用されている

Q. シリンダは大きいものでどのくらいのものがあるか

A. 大きいもので4m(全部伸ばすと8mほどになる)

<油圧シリンダの解説>



左の写真の赤丸のようにシリンダはクレーンを伸ばす部分と土台の部分に使われている。シリンダとは、筒型であり高さを変える部分に用いられている。筒の中は常に油と鉄の棒が入っており質量が一定している。また、中に送り込む油の量によって伸びたり縮んだりする仕組みになっている。



① シリンダが縮んでいる状態

② シリンダを伸ばした状態

参考：加藤製作所ホームページより

クレーン1台に約14個使用されている。ダンプカーに使用されているシリンダは1個の重量が重い。

①の方から油を入れた場合、②の油の面積が広がり、金属部分が外に押し出され、①の油の面積が広がる。